

小学校社会科
3・4学年

DVD
VIDEO

新発売

新学習指導要領準拠

こわい火事をふせぐ —消ぼうしょの仕事—

DVD ■16分 AVL価格 税抜 ¥54,000



「地域の人々の協力活動」など、新学習指導要領の改訂ポイントを盛り込んだ、
3・4学年の地域学習に最適なDVD教材です！

見学活動では見られない映像や、興味・関心を高める映像資料が満載です！



こわい火事をふせぐ —消ぼうしょの仕事— DVD

制作の意図

このシリーズは、新学習指導要領【第3学年及び第4学年】の内容(4)「地域社会における災害及び事故の防止～」に対応した映像教材です。消防署で働く人々のふだんの仕事の様子や

火事が起こったときの様子、また消防団の活動などを通して、安全な暮らしを守るための仕組みや人々の働きを具体的にとらえさせることをねらいとして制作しました。

あらすじ

- **こわい火事** 火事は、人々の命や財産を奪う、とてもこわいものです。消防署では、火事からみんなを守るために、どのような努力をしているのでしょうか。
- **消防署をたずねて** 消防署では、いくつかの班にわかれて、朝の9時から翌朝の9時まで、24時間交代で働いています。寝ているときでも、すぐに出動できるように、仮眠室では作業服を着たまま寝ています。
- **消防車や器具の点検** 火事が起こったときに、車が故障していたり、器具が使えないことのないように、消防車や器具の点検は毎日かかさず行っています。
- **さまざまな消防車** 消防署には、ポンプ車やはしご車、救助工作車など、さまざまな役割をもつ消防車や、急病人などを病院に運ぶ救急車があります。
- **消火のための設備** 町の中には、消火栓や防火水そうなど、消火のための設備が、道路沿いに工夫してちりばめられています。
- **訓練と消火の工夫** 本当の火事が起こったとき、正確な活動ができるように、火を消すための訓練や、人を助け出す訓練を何度も繰り返します。また、すばやく火を消すために、消火の仕方にはいろいろな工夫があります。
- **消防指導** 地域の人々に、火事の怖さを知ってもらったり、消火の仕方などを指導することも、消防署の大事な仕事です。
- **火事が起きたら** 119番の電話は、すべて消防指令センターにつながります。電話で聞いた内容は、コンピューターを使って、すぐに他の指令員にも伝えられ、現場にいちばん近い消防署や消防車に出場の指令を出します。
- **消火活動のようす** 連絡を受けた消防署は、すぐに出場します。火事は、最初の5分が勝負といわれています。この間に消火すれば、火が広がるのを防げるからです。火事から1人でも多くの命を救うために、消防署で働く人たちは、懸命の努力をしています。
- **消防団の人たち** 消防団は、町を火事や災害などから守るために、地域に住んでいる人たちが中心になってつくられた組織です。もし近くで火事や災害などが起こったら、すぐに現場にかけつけて消防署と協力して消火をしたり、火事がない時でも、さまざまな活動をしています。



協力 川崎市消防局 他

■ お問い合わせ・お買い上げは…

有限 博映商事
会社

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1丁目3番31
TEL. (092) 741-0306
FAX. (092) 741-6628